



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東
 コード番号 8298 URL <http://www.cardealerfamily.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 茂弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 (TEL) 043-284-1111
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,361	△7.1	573	△28.1	571	△28.2	378	△27.7
2019年3月期	14,375	3.7	798	6.6	796	5.6	523	0.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	67.58	—	5.6	4.6	4.3
2019年3月期	93.42	—	8.3	6.4	5.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,131	6,890	56.8	1,229.56
2019年3月期	12,484	6,573	52.7	1,172.98

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,890百万円 2019年3月期 6,573百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,236	△217	△685	1,103
2019年3月期	338	△103	△377	769

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	10.7	0.9
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	14.8	0.8
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	6,529,114 株	2019年3月期	6,529,114 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	924,938 株	2019年3月期	924,897 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	5,604,211 株	2019年3月期	5,604,228 株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方および家族・関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、医療従事者はじめ感染症拡大防止に尽力されている皆様に、深く感謝申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、前半は雇用・所得環境が緩やかに改善しましたが、10月の消費増税による個人消費の低迷、台風15号、19号、さらに記録的な大雨による自然災害が相次ぎ、年度の後半は想定以上の景気の落ち込みがありました。また、新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大による経済活動の減速が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

2019年度の国内新車販売台数は、前年同期比4.2%減の503万8,648台と4年ぶりの減少となりました。

外国メーカー車の新車販売台数も前年同期比5.1%減の29万2,109台と5年ぶりに減少となりました。価格帯別にみると最も販売台数が多い400万円から1,000万円未満の販売台数が前年同期比4.3%減の14万1,062台と10年ぶりに減少となりました。

このような状況下、当社では欧米8ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高133億61百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益5億73百万円(前年同期比28.1%減)、経常利益5億71百万円(前年同期比28.2%減)、当期純利益は3億78百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

(車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、既納お客様への代替え促進活動について年度を通じて展開し、また2019年4月にフィアット・アパルト千葉店、アルファロメオ千葉店をリニューアルオープン、2020年3月にはプジョー千葉店新規オープン、プジョー船橋店を市川へ移転、リニューアルオープンし、新CI対応による新規顧客の獲得など積極的な販売に傾注しましたが、当社の営業基盤である千葉県では、台風15号、19号、記録的な大雨による自然災害による景気の落ち込みが大きかったこと、さらに新型コロナウイルス感染症の拡大により来店客の大幅な減少が影響し、全体の販売台数は前年より6%減少しました。また、同業他社との競争激化が継続し、利益率は低下しました。

この結果、売上高は、130億10百万円(前年同期比7.2%減)、セグメント利益は3億50百万円(前年同期比38.2%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、本社、西船橋、市川、成田各店の階上賃貸マンション、京成成田駅前のビジネスホテルにおいて、安定的な賃貸収入が計上できました。さらに旧野田店跡地のスーパーマーケット運営会社からの地代収入も計上できた結果、売上高は2億65百万円(前年同期比1.2%減)、セグメント利益は1億72百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

(発電事業)

発電事業におきましては、成田太陽光発電所が順調に稼働したものの天候不順の影響もあり、発電量は若干減少し、売上高は84百万円(前年同期比2.9%減)となったものの、事業に係る費用が減少したことからセグメント利益は50百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ3億52百万円減少し、121億31百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億33百万円増加したものの、商品が5億13百万円、売掛金が1億54百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ6億69百万円減少し、52億41百万円となりました。これは主に、短期借入金が2億円、1年内返済予定の長期借入金が1億43百万円、長期借入金が1億94百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ3億17百万円増加し、68億90百万円となりました。これは主に当期純利益を3億78百万円計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、資金という。)は11億3百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12億36百万円(前年同期は3億38百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益5億55百万円、減価償却費2億89百万円、売上債権の減少1億54百万円、たな卸資産の減少5億18百万円、法人税等の支払額2億70百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億17百万円(前年同期は1億3百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得により2億33百万円支出したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6億85百万円(前年同期は3億77百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出2億円、長期借入金の返済による支出5億38百万円、リース債務の返済による支出90百万円、配当金の支払額56百万円があったためであります。

なお、キャッシュ・フロー指標は以下のとおりであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本比率(%)	48.9	48.3	49.2	52.7	56.8
時価ベースの自己資本比率(%)	18.1	17.9	22.4	20.7	14.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	7.9	9.6	4.7	13.4	3.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	25.0	30.9	71.6	25.9	97.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象にしています。

(4) 今後の見通し

千葉県は、特定警戒都道府県に依然指定されていることから、新型コロナウイルスの感染防止のため営業時間を短縮しております。4月の外国メーカーの全国の販売台数は、前年対比37%減となっており、新型コロナウイルスの終息が見通せない中では、5月以降の販売状況についても予想が困難な状況となっております。

2021年3月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

なお、今後につきましては、I F R S (国際財務報告基準)の導入動向を注視しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	769,783	1,103,714
売掛金	551,521	396,600
商品	2,666,246	2,152,484
部品及び用品	111,081	105,451
貯蔵品	6,795	7,207
販売用不動産	13,041	13,041
前渡金	14,531	16,074
前払費用	28,017	29,437
未収入金	156,536	169,583
その他	18,865	12,182
流動資産合計	4,336,420	4,005,778
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,491,537	3,585,548
減価償却累計額	△1,552,110	△1,607,482
建物(純額)	1,939,426	1,978,065
構築物	463,643	439,763
減価償却累計額	△407,114	△385,337
構築物(純額)	56,528	54,425
機械及び装置	767,816	731,888
減価償却累計額	△504,090	△503,902
機械及び装置(純額)	263,726	227,986
車両運搬具	27,108	31,923
減価償却累計額	△26,420	△27,406
車両運搬具(純額)	687	4,516
工具、器具及び備品	176,154	154,485
減価償却累計額	△147,145	△124,616
工具、器具及び備品(純額)	29,009	29,868
賃貸不動産	3,002,316	3,000,060
減価償却累計額	△613,068	△670,747
賃貸不動産(純額)	2,389,247	2,329,312
貸与資産	329,050	329,964
減価償却累計額	△222,717	△264,072
貸与資産(純額)	106,333	65,892
土地	3,102,949	3,209,512
建設仮勘定	2,136	—
有形固定資産合計	7,890,044	7,899,580
無形固定資産		
ソフトウェア	569	—
電話加入権	6,757	5,025
施設利用権	6,112	4,724
無形固定資産合計	13,439	9,749

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	62,085	49,287
出資金	2,190	2,190
長期貸付金	26,673	21,370
長期前払費用	8,228	4,352
繰延税金資産	-	19,328
差入保証金	83,280	65,265
その他	61,670	54,935
投資その他の資産合計	244,129	216,729
固定資産合計	8,147,613	8,126,060
資産合計	12,484,033	12,131,838

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	379,614	416,652
短期借入金	1,900,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	518,340	374,804
リース債務	81,070	73,673
未払金	124,575	170,032
未払費用	103,322	87,358
未払法人税等	161,688	86,801
未払消費税等	62,826	85,541
前受金	334,301	226,257
預り金	11,185	14,283
前受収益	13,626	14,214
賞与引当金	11,751	12,897
流動負債合計	3,702,302	3,262,516
固定負債		
長期借入金	1,953,892	1,759,090
リース債務	90,901	61,202
繰延税金負債	3,684	—
役員退職慰労引当金	14,781	17,378
資産除去債務	7,710	4,120
その他	137,103	136,848
固定負債合計	2,208,075	1,978,640
負債合計	5,910,377	5,241,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金		
資本準備金	348,297	348,297
その他資本剰余金	466,717	466,717
資本剰余金合計	815,014	815,014
利益剰余金		
その他利益剰余金		
特別償却準備金	45,208	—
繰越利益剰余金	4,524,722	4,892,648
利益剰余金合計	4,569,931	4,892,648
自己株式	△200,860	△200,878
株主資本合計	6,571,383	6,894,080
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,272	△3,399
評価・換算差額等合計	2,272	△3,399
純資産合計	6,573,656	6,890,681
負債純資産合計	12,484,033	12,131,838

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
売上高	11,237,341	10,462,740
整備売上高	2,259,169	2,040,503
不動産事業売上高	269,111	265,793
受取手数料	522,420	507,560
その他の事業売上高	87,029	84,538
売上高合計	14,375,072	13,361,135
売上原価		
商品期首たな卸高	2,358,006	2,666,246
当期商品仕入高	10,769,983	9,275,866
整備原価	1,405,358	1,290,765
賃貸原価	102,703	110,507
不動産事業売上原価	87,395	92,828
その他の事業売上原価	38,000	34,535
他勘定受入高	5,888	2,773
合計	14,767,335	13,473,522
他勘定振替高	32,984	9,288
商品期末たな卸高	2,666,246	2,152,484
売上原価合計	12,068,104	11,311,749
売上総利益	2,306,968	2,049,386
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	150,341	137,369
無償修理費	18,715	19,962
販売手数料	5,268	3,609
役員報酬	59,370	56,160
従業員給料及び手当	525,130	503,989
従業員賞与	10,604	10,309
賞与引当金繰入額	11,036	11,863
役員退職慰労引当金繰入額	2,679	2,596
退職給付費用	12,303	12,088
福利厚生費	98,342	97,608
賃借料	101,007	101,886
修繕費	17,499	11,151
減価償却費	101,497	102,507
水道光熱費	36,876	35,355
保険料	24,745	25,324
燃料費	21,324	19,042
旅費及び交通費	27,705	24,339
通信費	30,184	28,566
租税公課	81,994	102,761
消耗品費	57,342	60,203
雑費	114,949	109,208
販売費及び一般管理費合計	1,508,917	1,475,902
営業利益	798,050	573,483

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	722	616
受取配当金	5,213	4,157
受取保険金	1,998	3,116
雑収入	3,564	3,244
営業外収益合計	11,499	11,135
営業外費用		
支払利息	12,972	12,679
雑損失	50	—
営業外費用合計	13,022	12,679
経常利益	796,527	571,939
特別利益		
保険解約返戻金	—	11,477
特別利益合計	—	11,477
特別損失		
固定資産除却損	21,205	23,243
保険解約損	12,245	—
投資有価証券評価損	—	4,641
特別損失合計	33,451	27,884
税引前当期純利益	763,076	555,532
法人税、住民税及び事業税	244,095	197,302
法人税等調整額	△4,593	△20,528
法人税等合計	239,502	176,773
当期純利益	523,574	378,758

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	90,417	4,006,377	4,096,795
当期変動額							
剰余金の配当						△50,438	△50,438
特別償却準備金の取崩					△45,208	45,208	—
当期純利益						523,574	523,574
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△45,208	518,345	473,136
当期末残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	45,208	4,524,722	4,569,931

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,850	6,098,256	20,419	20,419	6,118,675
当期変動額					
剰余金の配当		△50,438			△50,438
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		523,574			523,574
自己株式の取得	△9	△9			△9
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△18,146	△18,146	△18,146
当期変動額合計	△9	473,126	△18,146	△18,146	454,980
当期末残高	△200,860	6,571,383	2,272	2,272	6,573,656

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	45,208	4,524,722	4,569,931
当期変動額							
剰余金の配当						△56,042	△56,042
特別償却準備金の取崩					△45,208	45,208	—
当期純利益						378,758	378,758
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△45,208	367,925	322,716
当期末残高	1,387,297	348,297	466,717	815,014	—	4,892,648	4,892,648

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,860	6,571,383	2,272	2,272	6,573,656
当期変動額					
剰余金の配当		△56,042			△56,042
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		378,758			378,758
自己株式の取得	△18	△18			△18
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△5,672	△5,672	△5,672
当期変動額合計	△18	322,697	△5,672	△5,672	317,025
当期末残高	△200,878	6,894,080	△3,399	△3,399	6,890,681

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	763,076	555,532
減価償却費	289,217	289,240
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△382	1,146
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,679	2,596
受取利息及び受取配当金	△5,936	△4,774
支払利息	12,972	12,679
差入保証金の回収による収入	—	△18,000
固定資産除却損	21,205	23,243
保険解約損益 (△は益)	12,245	△11,477
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	4,641
売上債権の増減額 (△は増加)	△62,195	154,920
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△310,177	518,979
仕入債務の増減額 (△は減少)	△211,528	37,038
その他	156,165	△50,933
小計	667,344	1,514,832
利息及び配当金の受取額	2,512	4,972
利息の支払額	△13,047	△12,665
役員退職慰労金の支払額	△31,352	—
法人税等の支払額	△286,935	△270,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,520	1,236,691
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	6,088	—
有形固定資産の取得による支出	△131,212	△233,984
有形固定資産の除却による支出	△4,410	△9,287
保険積立金の解約による収入	22,225	19,710
その他	3,935	5,803
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,373	△217,758
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△130,000	△200,000
長期借入れによる収入	500,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△619,365	△538,338
リース債務の返済による支出	△76,315	△90,574
自己株式の取得による支出	△9	△18
配当金の支払額	△51,314	△56,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△377,005	△685,001
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△141,858	333,931
現金及び現金同等物の期首残高	911,641	769,783
現金及び現金同等物の期末残高	769,783	1,103,714

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に事業本部を置き、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、「車両販売関連事業」、「不動産事業」及び「発電事業」の3つを報告セグメントとしております。

「車両販売関連事業」は、新車(輸入車含む)、中古車、自動車の部品・用品の販売、自動車の修理、自動車のレンタル業、損害保険等の代理業務等を行っております。「不動産事業」は、不動産の売買・賃貸を行っております。「発電事業」は、太陽光発電所を所有し売電を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則および手続に準拠した方法であります。

報告されているセグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	財務諸表計上額 (注2)
	車両販売関連	不動産	発電		
売上高					
外部顧客への売上高	14,018,931	269,111	87,029	—	14,375,072
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,018,931	269,111	87,029	—	14,375,072
セグメント利益	567,304	181,715	49,029	—	798,050
セグメント資産	9,066,143	2,403,990	887,117	126,781	12,484,033
その他の項目					
減価償却費(注3)	198,411	61,055	29,750	—	289,217
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	248,185	—	—	—	248,185

(注) 1. セグメント資産の調整額126,781千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、全社資産は主に保険積立金、投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却費が含まれております。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	財務諸表計上額 (注2)
	車両販売関連	不動産	発電		
売上高					
外部顧客への売上高	13,010,803	265,793	84,538	—	13,361,135
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,010,803	265,793	84,538	—	13,361,135
セグメント利益	350,514	172,965	50,002	—	573,483
セグメント資産	8,807,707	2,343,640	872,950	107,539	12,131,838
その他の項目					
減価償却費(注3)	202,939	60,034	26,266	—	289,240
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	313,803	—	—	—	313,803

(注) 1. セグメント資産の調整額107,539千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、全社資産は主に保険積立金、投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却費が含まれております。

b. 関連情報

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントの区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントの区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,172.98円	1,229.56円
1株当たり当期純利益	93.42円	67.58円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益金額(千円)	523,574	378,758
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	523,574	378,758
期中平均株式数(株)	5,604,228	5,604,211

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。